

# 平成 29 年 黒部市教育委員会 6 月定例会 議事録

日 時  
会 場

平成 29 年 6 月 27 日 (火) 午後 1 時 30 分～ 3 時 00 分  
黒部市役所 203 会議室

出席者

教育長 国香 正稔  
教育委員 熊野 勝巳 (教育長職務代理者)  
教育委員 川崎 正美  
教育委員 前田 潤  
教育委員 加藤 昌弘  
教育部長 長田 行正  
次長・学校教育課長・学校給食センター所長 鍋谷 悟  
生涯学習課長 西中 雅博  
スポーツ課長・フルマラソン推進班長 橋本 正則  
図書館長 中谷 松憲  
こども支援課長 藤田 信幸  
学校教育班長 籠浦 智彦  
ジオパーク推進班長 川添 礼子  
生涯学習施設建設推進班長 島崎 豊  
図書館構想推進班長 川端左起子  
学校教育課主幹・庶務係長 神保 竜

傍聴人

なし  
(会議冒頭「市民憲章」朗唱)

教育長

只今から、黒部市教育委員会 6 月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、教育長の私が署名します。次に、「5 月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。(一部修正の意見あり)  
ほかにありますか。(なし) 一部修正の後、署名します。

次に「教育長報告」をいたします。

## 1 所管事務の状況報告について

- (1) 6 月 2 日 学校給食試食会 (生地小学校)
- (2) 6 月 4 日 第 34 回カーター記念黒部名水マラソン大会 (総合公園⇄市内一円)
- (3) 6 月 10 日 黒部市芸術文化祭 (コラーレ)
- (4) 6 月 18 日 第 12 回黒部市民体育大会総合優勝旗・優勝杯返還式 (宮野体育館)

## 2 出席した会議等の概要報告について

- (1) 学校訪問：通常訪問研修
  - ・ 5 月：石田小(30 日)、中央小(31 日)
  - ・ 6 月：桜井中(1 日)、宇奈月中(5 日)、村椿小(6 日)、生地こども園(8 日)
- (2) 6 月 10 日 一般社団法人立山黒部ジオパーク協会総会 (県民会館)

## 3 所管事務に関する問題・情報等について (児童生徒の安全・安心に関すること)

### (1) 児童生徒の事故等

[交通事故]

○ 6 月 1 日 (木) 午後 3 時 35 分 / 勤労青少年ホーム前道路

- ・ 小 3 男子児童が自転車で施設の駐車場を横切ろうとしたとき、道路を走行中の自動車に接触した。ケガはなかった。

- 6月6日(火) 午前8時/黒部署から三日市保育所への道路
  - ・小1女子児童が入善側の歩道から魚津側の歩道へ歩いて横断しようとした際、黒部署警察署方面に向かう中1女子生徒の自転車と接触し、右手左膝にすり傷を負った。
- 6月8日(木) 午後4時30分頃/北山仏壇店と宇奈月線の十字路
  - ・中1男子生徒が運転する自転車が自動車と接触し転倒する。運転手が警察と父親に連絡する。当該生徒はケガもなく、その後サッカークラブチームの練習に行った。
- 6月11日(日) 午後5時/自宅前変則十字路(田家野177-5)
  - ・小3男子児童が自転車で変則十字路を横切った際、自動車と衝突し、左手首、左膝付近の骨折(手術済み)と頭部裂傷(5針)のケガを負う。6月13日以降、3週間程度入院予定。事故を間近で目撃した小3同級生、小5兄、衝突の音を聞き現場に駆けつけた中3の姉は、スクールカウンセラーによるカウンセリングを行っている。黒部署警察署から全小中学校に、ヘルメット着用、交通ルールの遵守、「大丈夫」と言わないよう指導の依頼があった。
- 6月15日(木) 午後7時/北星ゴム裏
  - ・中1男子生徒が自転車で帰宅する際、バイクと出会い頭に衝突しそうになったので互いに避ける。ライダーが転倒し、救急搬送される。生徒にケガはなかった。消防署から市教委へ第一報。市教委から鷹施中に連絡し対処してもらった。
- [その他の事故]
- 6月3日(土) 午後0時10分/野球スポーツ少年団の大会中の事故
  - ・バットボーイの小3男子児童が打者の投げたバットを拾いに行こうと、ネクストバッターズサークルで素振りをしていた小6男子児童の側を通った。その際、鼻と右頬を殴打され、鼻骨・右頬骨・眼底骨の骨折に至る。
  - ※ネクストバッターズサークルとは、次打者が座って待つのがマナー。
  - ※スポーツ課から、注意喚起の文書を発信した。
- 6月6日(火) 午後1時40分/昼休のバレーボール中
  - ・3m背後からサーブされたボールが、中2女子生徒の側頭部に当たった。当該生徒が動けない状態であったので、救急搬送した。
- 6月6日(火) 午後5時45分/バドミントンの部活動中
  - ・バドミントンの部活動中、中2女子生徒2名のラケット同士がぶつかった。その際、自分のラケットが前歯に当たり、前歯が1~2mm欠損した。
- 6月14日(水) 午後4時45分頃/バスケットボールの部活動中
  - ・中2男子生徒がディフェンスと交錯して転倒した際、左手首を床に着き、骨折した。
- 6月16日(金) 午後1時20分頃
  - ・小5男子児童が階段を踏み外し、4~5段落ちた際、右足首剥離骨折のけがを負った。
- 6月17日(土) 午後2時30分/新川地区大会バスケボール試合中(朝日町総合体育館)
  - ・中2男子生徒が対戦チームのディフェンスをかわそうとしたとき、相手の肘が顔にあたり救急搬送した。(頭部異常なし、目の周囲の打撲、口腔内出血)
- 6月26日(月) 午後2時30分ごろ 新牧野セブンイレブン横の用水
  - ・小1女子児童3名と当該児童の友達の母の4名で下校中、道路向かいにいた児童2名に手を振ったところ、用水(幅1m、高さ1m、水深1cm)の柵の切れ目から後ろ向きに転落し、暗渠を5mほど流される。(友達の母と通行人に救助された。)

(2) 不審者情報等

○6月11日(日)午後4時30分/市外情報(経田神社)

・女子児童2名が、下半身を露出している男性を目撃した。

○6月23日(金)午後4時55分 神明町公民館付近

・小3男子児童2名と女子児童3名が、公民館で遊んでいたところ、軽自動車に乗った男が火薬の鉄砲を向けて、パンパンパンと撃ってきた。

○6月26日(月)午後3時頃 魚津市住吉小学校区

・小5女子児童と小6男子児童が下校中、60代の男から「何年生？」と話しかけられた。無視をすると、走って追いかけてきたが被害は無かった。

(3) 鳥獣出没情報

○5月30日(火)午後6時/愛本橋付近(下立地内)

・愛本橋の下をくぐる内山へ続く道路を自転車で下校中の生徒が、茂みからガサガサと鳴る音を聞き、茂みの方を見ると、黒いかたまりが茂みの奥へ動いていった。宇奈月中、宇奈月小に電話で第一報、他の学校にはFAX連絡。翌31日には、教員によるパトロール及びスクールバス乗降場所での見守りを実施した。

(3) いじめ(5月報告分)

小学校 新規認知件数1、指導中1(うち継続1)

中学校 新規認知件数2、指導中0(うち継続0)

(4) 市内在学児童生徒数の状況(6月1日現在)

小学校 前月比1人増加 児童数2,141人

中学校 前月比0人 生徒数1,099人 合計3,240人

教育長

以上、教育長報告としますが、質問ありますか。

委員

その他事故の項目で、6月3日のスポーツ少年団の活動中に発生した事故について確認させてください。学校管理下であれば、学校が市教委に一報を入れる、事故報告書を作成するなど、教職員が速やかに対応することになりますが、今回は、どのような動きがあったのか教えて下さい。

学校教育班長

この日は、黒部名水マラソンの前日準備であり、私たち職員は総合体育センターに集まっていたのですが、そのときに学校からの電話連絡によって知ることになりました。電話では、ケガの状況がひどかったことから、事故直後に救急車で搬送されたということでした。学校に直ぐ私が出向き、校長、教頭、スポーツ少年団の監督、コーチから話を聞き、私のほうで事故報告書を作成し、スポ少所管課のスポーツ課にも知らせました。

委員

そういう経緯があつて、スポーツ課から注意喚起の文書がでたということですね。分かりました。

教育長

これについては結果的には大事に至りませんでした。その時は命にかかわる恐れもあるということで、教育委員会としても部長以下待機していたということです。

次に報告に移ります。「報告1 黒部市就学援助要綱の一部改正について」報告願います。

学校教育課長

黒部市就学援助要綱の一部改正についてであります。この要綱は、経済的理由により就学困難と認められる児童及び生徒の保護者に対し、学用品の購入費などを支給するもので、保護者からの申請を受け6月に審査、認定を行い7月、12月、2月の3回、それ

それぞれの学期末に支給しております。一回目となる7月には、「新入学児童生徒学用品費」が含まれ、認定時期が6月であることから、入学前にかかった費用は事後支給ということになっておりました。今回の改正は、支給対象者を就学予定者の保護者にも広げ、「新入学児童生徒学用品費」に限り、入学前の2月に支給できるよう改正したものであります。

経緯としましては、昨年12月市議会で「入学前の支給」について一般質問があり、また、本年3月31日の文部科学省から、「入学前に支給できるよう、市町村教育委員会の要綱を改正し、必要な援助を適切な時期に実施するよう」通知があったところであります。なお、年度途中の改正であり、これに伴う予算につきましては、来年度の入学予定者の状況をみながら補正予算で対応する予定であります。

委員 中学校の新入学生徒への支給時期は、小学6年生の2月ということですね。

学校教育課長 そのとおりです。

教育長 ほかにありませんか（なし）  
次に「報告2 平成30年度国・県に対する重要要望事項について」報告願います。

教育部長 平成30年度国・県に対する重要要望事項といたしまして、教育委員会からは、5件を予定しています。6月29日に県庁に出向きまして、7月10、11日には国へ要望する予定です。順次説明させていただきます。

#### NO. 1（促進要望）

〔件名〕立山黒部地域のユネスコ世界ジオパークの認定と世界文化遺産登録について  
〔要望先〕（県）総合政策局、教育委員会

〔内容〕今年4月17日にユネスコ世界ジオパークへの加盟申請を行いまして、5月21日にはプレゼンテーション審査を受けておりました。結果としましては現地審査の段階に至らなかったというところではありますが、これまでの取組とあわせまして、今回のプレゼンテーション審査の審査員の意見も参考にしながら、次回の申請に向けて取り組んでいく必要があると考えております。また、世界ジオパークの認定が砂防事業をはじめとする「立山・黒部の世界文化遺産」の登録に向けた一歩にもなるという表現で世界文化遺産登録もあわせ、活動していくというものであります。

#### NO. 2（促進要望）

〔件名〕（仮称）桜井・宇奈月統合中学校の建設事業について

〔要望先〕（県）教育委員会、総合政策局スポーツ振興課、（国）文部科学省大臣官房文教施設企画部、スポーツ庁参事官

〔内容〕桜井中学校は建設から50年以上が経過し、老朽化が著しく危険であることに加え、学校再編計画により平成32年度までに宇奈月中学校との統合を目指しており統合校としての整備が求められております。平成27年度から校舎棟建設に着手し平成29年度からは体育館・武道場、平成30年度からはグラウンドを含む外構工事を予定しております。統合に間に合う様に整備促進を要望するという趣旨であります。

#### NO. 3（新規要望）

〔件名〕（仮称）鷹施・高志野統合中学校の改修事業について

〔要望先〕（県）教育委員会、（国）文部科学省大臣官房文教施設企画部

〔内容〕高志野中学校は学校再編計画により平成32年度までに鷹施中学校と統合を目指しており、統合校として早急な整備が求められています。また、建設から30年以上が経過し、老朽化も著しく平成32年の統合に間に合うよう整備を要望するという趣旨であります。

NO. 4 (継続要望)

〔件名〕小中学校再編にかかる財政支援及び適切な人員配置について

〔要望先〕(県)教育委員会

〔内容〕近年、黒部市では小中学校の再編を進めているところでありますが、国の遠距離通学対策にかかる財政支援だけでは、通学費の負担軽減をはじめ、歩道や防犯灯の増設、富山地方鉄道の駅舎改修など、安全で安心な通学対策の整備などに十分な通学対策を講じる必要があります。学校再編の推進に苦慮している状況であります。通学関係経費へ関する財政支援をお願いするものであります。学校再編につきましては児童生徒を取り巻く環境も大きく変化するということが、児童生徒の心のケアにもきめ細かく対応していく必要があります。統合校の桜井小学校に1名増員を頂いているところでありますが、今後も中学校の統合がありますので、この制度を継続して頂けるよう手厚い教員配置について要望するという趣旨であります。

NO. 5 (新規要望)

〔件名〕小学校3、4年生における「少人数指導」・「少人数学級」の選択制に伴う教員配置について

〔要望先〕(県)教育委員会

〔内容〕県では平成28年度に小学3年生を対象に「少人数指導」または「少人数学級」のいずれかを選択できる制度が導入されました。平成29年度からは4年生まで継続出来ることになっております。しかし、現在の少人数加配の人数だけでは、事実上困難な状態であり、複数学年での「少人数指導」または「少人数学級」に取り組めるよう教員の配置に関して要望するという趣旨であります。説明は以上です。

教育長

このことについて、何かご発言はありますか。

委員

NO. 5に関してですが、県による新制度の導入する際には、メリット、デメリットについて、丁寧に説明して頂きたいと思えます。説明の仕方によっては、市町村に誤解を招く恐れがあるということで、先日の県議会で横山県議が質問されたことが6月9日の新聞に掲載されておりました。せっかく新しい制度を導入するわけですから、その趣旨が正しく浸透するよう説明していただきたいものです。これは意見ですので、答弁は必要ありません。

教育長

ほかにご意見、ご質問はありますか。(なし)

次に「報告3 第34回カーター記念黒部名水マラソン大会結果について」報告願います。

スポーツ課長

6月4日に開催されました、第34回カーター記念黒部名水マラソン大会であります。今大会のエントリー数は、前回委員会でもご報告の通り10,224名でした。当日の参加者数は9,238名、うち完走者8,590名。完走率は93%となりました。心配された天候ですが、比較的走りやすいコンディションとなり、ランナーの救急搬送につきましては、2人のみでありました。どちらも脱水症による軽症であり、当日中にご帰宅できました。

レースの各部門の入賞者につきましては、資料に記載のとおりです。また、ランナーからの大会に対する評価ですが、「ランネット」というサイトに、各大会について書き込みがされております。現在521件の書き込みをいただいております。現段階では100点満点中で94.2点で、全国ランキングでは3位となっております。そのうち7千人以上が出場する大会としては、2位という高評価をいただいております。説明は以上であります。

教育長

何か質問等ありますか。(なし)

次に「報告4 黒部市議会6月定例会一般質問・答弁要旨(教育委員会関係)」について報告願います。

6月1日から19日にかけて、平成29年第2回黒部市議会6月定例会が開催され、教育委員会に対する一般質問及び答弁要旨についての概要をご報告します。

教育委員会に対する一般質問は、3人の議員からいただきました。内訳は、代表質問が新樹会の辻靖雄議員から12項目、日本共産党の谷口弘義議員から5項目、個人質問では、小柳勇人議員から12項目の質問をいただきました。

このほか、議会では議案に対する質疑というものがあります。今議会では、教育委員会関連では、「(仮称)くろべ市民交流センター基本構想について」の議案が提出されました。この議案は、本会議や総務文教委員会において、子育て支援センターや三日市公民館の複合施設への入居に関し、その如何を問う質疑があったところがございます。新聞報道にもありますように、議案の採決では、議長を除く17人による起立採決となり、賛成10、反対7という結果になっております。

それでは、一般質問及び答弁要旨についてご報告いたします。辻靖雄議員の代表質問は、10点の質問を受けています。

◇代表質問 (新樹会)

○辻 靖雄 議員

[質問事項1] (仮称)黒部市民交流センターについて

[質問要旨 (1) ~ (10)]

(1) 総額約28億円の裏付けと年間の維持管理費について

[答弁:市長] 総額28億円は国土交通省の単価や黒部市役所庁舎建設費から試算されていること、年間維持費は効率的に維持管理を行いランニングコストの削減を目指す。

(2) 事業スケジュールの前倒しについて

[答弁:教育部長] 事業の推進にあたっては基本設計や実施設計、施設運営計画の検討も必要であり事業スケジュールの前倒しは困難である。

(3) 駐輪場の全100台は本当に大丈夫か

[答弁:教育部長] ピロティーの建設や施設周辺の敷地・通路の整理等により100台程度の駐車を確保するほか、現在の職員駐車をピーク時に利用する。

(4) 駐輪場は何台で、バス停留所の確保について

[答弁:教育部長] 駐輪場の十分なスペースを確保するほか、バス停留所を確保する。

(5) 図書館部分に県産木材の使用について

[答弁:教育部長] できるだけ多くの木材を使用した施設となるよう検討する。

(6) 三日市公民館の陶芸教室の移転対応について

[答弁:教育部長] 個々のサークルが施設の一部を専有して活動を行うことは困難であり、他の場所での代替について検討するなど関係者と協議していく。

(7) 避難所施設としての対応について

[答弁:教育部長] 現在も避難所となっており、引き続き市の指定避難所に位置付ける。

(8) 図書館の2館体制の運営について

[答弁:市長] 宇奈月館は黒部の郷土性豊かに事業を展開し、観光資源としても一定の役割を果たしており、引き続き2館体制を維持しながら運営していく。

(9) 施設運営における使用料調整の検討について

[答弁:教育部長] 市内の類似施設を参考に適正な料金設定をし、公民館事業では使用料の優遇制度を設ける必要があるほか、先進事例等を参考に検討していく。

(10) 運営スタッフの人材確保と人材育成計画について

[教育部長] 民間委員による施設運営計画の検討を含め、運営スタッフの人材確保と人材育成計画について検討していく。

[質問事項2] 地元大手企業の多角的事業に対する本市の対応策について

[質問要旨 (1) (2)]

(1) スポーツの陸上・サッカー・女子バレーの取組について

[答弁:市長] YKKにおいてはカーター記念水マラソンやカーターレ富山を応援していただいております、アクアフェアリーズなど多くの企業に支援いただいている。

(2) 演劇「シアターオリムピックス」の黒部開催の計画について  
〔答弁：市長〕開催が検討されているが、正式な決定はされていない。

◇代表質問（日本共産党）

○谷口弘義 議員

〔質問事項〕市立小中学校教員の勤務実態と就学援助制度

(1) 教員の多忙化における市内の状況について

〔答弁：教育長〕市独自調査は行っていないが、国と同様の傾向にあると考えられる。

(2) 給特法による教職調整額4%は問題があるのでは

〔答弁：教育長〕教員の給与は、国の法律や県条例によるが、時間外を減らす対策が大切と考えている。

(3) 学校現場の状況を把握し、県、国に改善を求めるべき

〔答弁：教育長〕教員の多忙化解消について、国県に要望している。

(4) 新入学児童生徒学用品費について市でも就学前に支給できるようにするべき

〔答弁：教育部長〕来年度入学生から入学前に支給する方向で進めている。

(5) 就学援助費は国の定めた金額になっているが、市独自の上乗せはできないか

〔答弁：教育部長〕状況に応じて見直されてきており、今後も注視していく。

◇個人質問

○小柳勇人 議員

〔質問事項1〕カーター記念黒部名水マラソン大会について

(1) 開催を終えての感想

〔答弁：市長〕略

(2) 開催を終えての感想

〔答弁：教育長〕略

(3) 大会の検証について

〔答弁：教育部長〕ランネットの書き込みやボランティアスタッフ等からヒアリングを行い、次回大会に向けた運営の見直しを行っている。

(4) さらに市民から愛される大会へと高めるための課題について

〔答弁：市長〕ボランティアスタッフの負担も増えており、より積極的に愛される大会にしていかなければならない。

(5) 全国の幅広いランナーから愛される大会となるための課題について

〔答弁：市長〕大会運営の充実や、大会ホームページやフェイスブックの充実、タイムリーな情報発信を行うことに取り組んでいく。

〔質問事項2〕図書館について

(1) 宇奈月館の貸し出し冊数の増加要因について

〔答弁：教育部長〕足りない分野の資料を重点的に補充したこと、赤ちゃんタイムの導入、企画展の実施など様々な取り組みが実を結んだと考える。

(2) 黒部市立図書館基本構想についてどのように検討したかについて

〔答弁：教育部長〕先進地視察やアンケート調査の実施し、(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想(案)に反映させている。

(3) 市内学習スペースの利用者が、新図書館に集中する場合の対応について

〔答弁：教育部長〕学習スペースは個々の事情に応じて利用されている。一時的に利用が集中する場合は、ニーズに応じて確保していく。

(4) 郷土と歴史の継承と推進するための、デジタルアーカイブへの取組について

〔答弁：教育長〕重要性を認識しており、他部署とも連携、研究しながら進めていく。

(5) 新しい図書館に求められる子育て支援機能について

〔答弁：市長〕読書スペースと育児サロンなどとの一体的活用により、図書館と子育て支援機能を融合させた、黒部ならではの新しい事業を展開していく。

(6) 乳幼児や高齢者にやさしく使いやすい図書館の姿について

〔答弁：教育長〕静かな読書環境を維持しながら、市民が親しく集う機能や自然が感じ

られる環境、ゆったりと滞在できる機能が必要と考える。

(7) 新しい図書館への市民参画の現況と今後の進め方について

[答弁：市長] これまで、基本構想策定委員会などその都度段階を踏んで検討を進めてきた。今年度は、民間委員による組織を立ち上げ、新施設の運営の在り方や今後の運営体制を含め、市民の参画を念頭に置いた施設運営計画を策定していきたい。

教育長

今回もたくさんの質問がありました。何かご質問はありませんか。(なし)  
次に「報告4 課等の事業報告について」学校教育課から順に報告願います。

学校教育課長

[経過事業]

○5月30日～6月8日 学校訪問：通常訪問研修（幼稚園・小中学校）

[予定事業]

○6月28日 石田小学校プール開き（石田小学校）

・2ヵ年にわたる改修工事を終え、完成したことによるプール開きを実施します。

○6月28日 富山県市町村教育委員会連合会理事会・定期総会・研修会（富山市）

・明日、教育長、委員の皆様にご出席いただきます。

○6月29日 平成30年度予算に対する富山県への重要要望活動（県庁）

○6月30日 第1回黒部市立中学校統合準備委員会（市役所）

・関連して、7月6日には、同委員会の下部組織となる「制服・体操服選考専門部会」を予定しております。

○7月3日 永年勤続教職員表彰伝達式（市役所）

・勤続20年（女性6人）、勤続30年（男性5人、女性4人）

○7月28日 教育委員会7月定例会（市役所）

生涯学習課長

[経過事業]

○6月10日 結婚支援相談窓口の開設

・今月は、6月30日にも実施し、7月からは、第2土曜日の午前、第4水曜日の夕方、合計月2回開催する計画です。

○6月10日 一般社団法人立山黒部ジオパーク協会総会（県民会館）

・平成28年度事業報告と収支決算、29年度の事業計画と収支予算などの他、「ユネスコ世界ジオパーク推薦申請の結果について」の報告がありました。

○6月10日 ジオ&みずはくツアー（扇状地一円）

・今後もフィールドツアーやジオパーク自然教室、団体へのガイド派遣も行う予定です。

・この事業は、前年度までは入善町と市が設立した黒部川扇状地フィールドミュージアム事業推進協議会で実施していましたが、29年度からは吉田科学館で企画運営します。

○6月10日 市民大学講座「愛本刳橋の懸け直し」（中央公民館）

・黒部の古文書を読む会代表の飯村滋氏による講演。50人の参加がありました。

○6月13日～16日 夏のさわやか運動（市内各所）

・あいの風とやま鉄道（黒部駅、生地駅）、富山地方鉄道（東三日市駅、石田駅）、4中学校の合計8会場で、青少年育成黒部市民会議の役員、構成団体の会員、桜井高校生、市内児童生徒、教職員など、延べ581人の方が参加しました。

○6月24日 歴史講座「権利の濫用」（歴史民俗資料館）

・富山大学名誉教授の吉原節夫氏による講演。73人の参加がありました。

[予定事業]

○7月5日 黒部市PTA連絡協議会との懇談会（桜井中学校）

○7月20日 立山黒部ジオパークに関する職員研修会[机上研修]（市役所）

○7月23日 立山黒部ジオパークに関する職員研修会[現地研修]（市内一円）



スポーツ課長

〔経過事業〕

- 6月 3日 第34回カーター記念黒部名水マラソン前夜祭（ホテルアクア黒部）
- 6月 4日 第34回カーター記念黒部名水マラソン大会（総合体育センター～市内一円）
- 6月 18日 第12回黒部市民体育大会総合優勝旗・優勝杯返還式（宮野体育館）  
・返還式終了後、スティックリング競技が行われ、Aブロックは大布施地区、Bブロックは荻生地区が優勝しました。

〔予定事業〕

- 7月 2日 第12回黒部市民体育大会：野球、ソフトボール女子ほか（各競技会場）
- 7月 9日 第12回黒部市民体育大会：ソフトボール男子、相撲ほか（各競技会場）
- 7月 3日 黒部市「2020東京オリンピック・パラリンピック」  
バレーボール競技事前キャンプ誘致推進実行委員会（市役所）
- 7月 19日 第70回富山県民体育大会黒部市選手団激励壮行会（総合体育センター）
- 7月 22日～24日 第70回富山県民体育大会中心会期（県内一円）

図書館長

〔経過事業〕

- 6月 1日 「のぞいてみよう！カビの世界」40冊（図書館）
- 6月 1日 「下立保育所作品展」25点（宇奈月館）
- 6月 2日 「あなたのカラダは食べ物からできている特集」40冊（宇奈月館）、
- 6月 6日 「宇奈月館ベストリーダー2016」展 400冊（図書館）
- 6月 10日 お楽しみ上映会「ミッキーマウス」（宇奈月館）30人参加
- 6月 13日 特製ブックカバープレゼント（宇奈月館）  
・宇奈月館で貸出の記録を更新した記念として配布しました。
- 6月 26日 図書館問題研究会全国大会（埼玉県）  
・宇奈月館の内山主査が埼玉県秩父市で宇奈月館の事例を発表しました。（参加者：100名以上）なお、内山主査は、富山県図書館学振興基金からも、表彰を受けております。

〔予定事業〕

- 7月 13日～8月 31日 夏休み自由研究&課題図書展（宇奈月館）
- 7月 20日～8月 30日 〃（図書館）

〔その他〕

- フェイスブックの状況（H29年5月分）  
・「いいね」352人、アクセス人数 391人、海外アクセス4カ国
- 土曜日よみきかせ会の状況（毎週土曜日午前10時／H29年6月3日現在累計）  
・開催回数 143回、参加者 1,371人（うち子ども740人）、平均参加者10人／1回
- あかちゃんタイムの状況（毎週火曜・土曜 午前9～12時／H29年5月末累計）  
・未就学児連れ親子  
月曜日 146人（3%）、火曜日 549人（10%）、水曜日 517人（10%）  
木曜日 351人（6%）、金曜日 381人（7%）、土曜日 2,040人（37%）  
日曜日 1,501人（27%） 合計：5,485人

学校給食  
センター所長

〔経過事業〕

- 6月 2日～26日 学校給食試食会  
・生地小、荻生小、若栗小、石田小、中央小、たかせ小、桜井小

〔予定事業〕

- 7月 3日 平成29年度第1回黒部市学校給食研究会（鷹施中）
- 7月 18日 黒部地場産学校給食の日：第1回（全校）
- 7月 21日 第1学期学校給食終了（幼稚園、小学校）24日（中学校）
- 7月 25日 給食施設における衛生管理講習会（市役所）

|                 |  |
|-----------------|--|
| 教育長             | 各課報告について質問ありますか。   |
| 委員              | 6月18日の吉田科学館の無料開放日には何人ぐらい来られましたか。   |
| 生涯学習課長          | 手元に数字がありませんので、後ほど確認して報告したいと思います。   |
| 委員              | 以前、展示物に問題あるのではないかとということをお願いしましたが、その後、展示物の点検など、確認されましたか。  |
| 生涯学習課長          | 無料開放日前には撤去するように指示しておきました。  |
| 委員              | せっかくの開放日ですので、また同じものが展示してあると、がっかりすると思います。また確認しておいてください。   |
| 教育長             | ほかに質問はありませんか。(なし)<br>次に「報告6 その他」ですが、事務局から報告願います。   |
| 教育部長<br>こども支援課長 | (1) (仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想について (略)<br>(2) 黒部市子どもの貧困支援体制整備計画について (略)   |
| 教育長             | 全体を通して、何か質問はありますか。   |
| 委員              | 英会話科の課題について、進捗状況をお願いします。   |
| 学校教育班長          | 4月の定例教育委員会のあと、各校の意見・要望を集約しました。内容は、1つ目が特例校の申請の件、2つ目は英会話科の授業時数、3つ目はトピック内容についてです。それらを元に校長会と組織部会で協議を進めたところでございます。申請については、13校のすべてが申請して欲しい。授業時数については、国から小学校の学習指導要領の移行措置の内容が発表されましたが、50時間にしなければならないかどうかについて、はっきりしておらず、現在、文科省に問合せ中です。まだ、回答がきていませんので、現在のところ保留となっております。トピック内容については、小学校については新しい学習指導要領の中身、「聞く、書く、話す」をもっと充実しなければならない。中学校ではゲーム感覚のものをやめて、もっと黒部市の事を卒業時に喋られるように、きちんとした内容で取り組みたいとの要望がでております。それを受けて、現在は、中学校の英会話講師に一人ずつ話を聞いているところです。以上です |
| 教育長             | 最後に「事務連絡等」について、事務局からお願いします。  |
| 学校教育課長          | (今後の教育委員会日程について確認)<br>○教育委員会7月定例会【日時】7月28日(金)午後3時00分【会場】301会議室<br>○教育委員会8月定例会【日時】8月25日(金)午後1時30分【会場】203会議室   |
| 教育長             | 委員には、日程の確保をお願いします。以上で、本日の会議を終わります。   |

議事録調製

学校教育課主幹課長補佐・庶務係長 神保 竜

平成29年7月28日

署名人 黒部市教育委員会

教 育 長 国香 正稔